

新任担当者向け 税効果会計の仕組みと実務対応（個別財務諸表編）

～ 税効果会計の基本について丁寧な解説と演習問題を通して学ぶ ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2019年 11月 11日(月) 10:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《開催にあたって》

税効果会計は平成10年に公表されて以降、既に会計実務に定着しています。ただし、その適用にあたっては税務の知識が必要であることや、将来の見積に際して多くの判断が必要であること等、特に実務経験の少ない経理担当者にとってはその理解が難しい領域であるといえます。また近年では、税効果会計基準の改正が繰り返されており、経理担当者は改正された事項をキャッチアップし、財務諸表への影響や注記情報等の開示について対応する必要があります。本セミナーでは、企業の経理担当者の方で、税効果会計を基礎から学びたい方又は学び直したい方を対象に、税効果会計の仕組みと実務について演習を中心とした解説を行います。

講師 ▶ フタリエ会計事務所 公認会計士・税理士 本田 琢磨 氏

講師紹介 ▶ 早稲田大学商学部卒業。有限責任あずさ監査法人にて約10年間勤務した後、2016年9月に事務所開業。現在は中小企業の税務顧問や、中堅企業向けの税効果・連結システムの導入支援、ベンチャー企業の経理体制の構築支援、セミナー講師等、様々な業務を手掛けている。

《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) から申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・昼食代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	41,800円(本体価格 38,000円)	一般	46,200円(本体価格 42,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

191721-0101 (※) 税効果会計の仕組みと実務対応

ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 職		
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

●本セミナーのポイント

- ・新任担当者を対象とした、基礎をふまえた丁寧な解説を行います。
- ・演習問題を通じた実務指導を行います。
- ・質疑応答を通し、業務面での細かな課題を解決します。

1. 税効果会計

- (1) 財務会計と税務会計の違いとは何か
- (2) 税効果会計の意義とは
- (3) 税効果会計の対象となる税金はどのようなものか
- (4) 一時差異等と永久差異
- (5) 税効果会計の計算方法(別表4・5との関連)
- (6) 繰延税金資産・負債の表示方法
～設例A: 税額計算と税効果ワークシートの作成

2. 繰延税金資産の回収可能性の判断

- (1) 繰延税金資産の回収可能性の要件
- (2) 繰延税金資産の回収可能性の判断に関する手順
- (3) 会社分類と繰延税金資産の計上額
～設例B: 繰延税金資産計上額の算定

3. 税効果関係注記

- (1) 有価証券報告書における注記内容
- (2) 会社法計算書類における注記内容

4. 質疑応答

質疑応答を通じ個別の質問にもお答えいたします。

※講師とご同業の方は受講をお受けしかねる場合がございます。予めご了承ください。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで2種類のセミナーをご案内しております。